

富秋中学校区等 まちづくり検討会議 ニュースレター 第2号

発行：平成30年3月16日 / 富秋中学校区等まちづくり検討会議

3月3日（土）、住民・地域の関係者などが集まり、「第1回 住民ワークショップ」を開催しました。

54名の方にご参加いただき、ありがとうございました！
ワークショップでは、6班に分かれて

- まちのよいところ（魅力・資源）+それを活かすアイデア
- まちの直したいこと+解決方法 について

皆で考え発表しました。意見のまとめは次ページをご覧ください！

<当日の様子>



意見・アイデアをカードへ

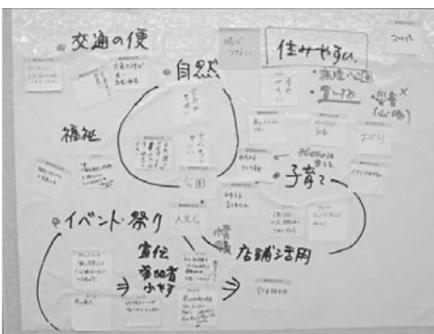
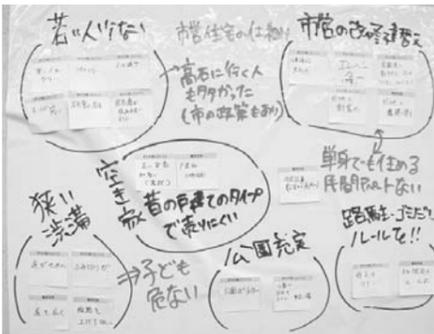


内容をみんなで共有



最後に発表会！

<各班の意見（一部）>



第2回住民ワークショップ開催のお知らせ！

第2回住民ワークショップでは、4つの「まちの検討テーマ」を設けます。

参加者のみなさんには、このうち興味・関心のある2テーマを選んでいただき、意見交換を行います。

このまちの小学校・中学校のことや、地域を盛り上げるアイデアなどについても話し合います。

初めての方もお気軽にご参加ください！

日時や場所など

日時：4月15日（日）10～12時

場所：人権文化センター1F大会議室

申込：不要（自由参加です！）

テーマ：① 今ある施設・空間を活かす

② 地域資源・魅力を広く発信する

③ 公共施設の未来を考える

④ 学校・教育環境を考える

<ワークショップの意見まとめ>

まちの目標像に関する意見

みんなの居場所があるまち

<よいところ>

公共施設が多く自然と集まる場所になっている／呑み屋が多い／公園のパターゴルフ場に高齢者が集まっている／公園多く、子どもの遊び場多い／西教寺子ども食堂／文具店に子どもが集まっている など

地域に住み続けられるまち

<よいところ>

環境が良い／空気がきれい／ゆったりとしている／家がたてこんでいない／近くに山・海がなく津波等の心配がない／福祉施設・保育施設が充実している／子どもが元気／地元民以外の入居が増えている／おせっかいな人が多い など

人が集まってくるにぎわいのあるまち

<よいところ>

池上曾根史跡公園／盆踊り・だんじり／地場産業（佐竹ガラス等）／小栗街道／小栗の湯／にじのとしょかん／人権文化センターのイベントが充実している など

安全・安心・快適なまち

<よいところ>

駅が近い／便利（スーパー・診療所など）／町会と各種団体の連携が取れている／住んでいて安心／住みやすい／車で移動しやすい／坂が少ない／駄菓子屋が多い／小中学校が多い など

まちの課題に関する意見

▲公共施設の再編

- ・市営住宅の老朽化（エレベーターがない、廊下の床がはがれている、高層団地のビル風等）
- ・公園が汚い・危ない・環境が悪い
- ・予約しないと施設を使えない使いにくさ
- ・公共施設は多いがバラバラに分布している など

▲地域の居場所・コミュニティ

- ・子どもの居場所が少ない
- ・高齢者の孤立化
- ・高齢者、障がい者がひきこもっている
- ・色々なサービス（ボランティア等）が連携していない
- ・銭湯での付き合い、世代間交流が減った など

▲子育て・教育の環境

- ・ママたちが気軽に立ち寄れる場所がない
- ・勉強嫌いな子が多い
- ・子ども会がない
- ・未就学児を支援する施設やしきみがない
- ・若い人、子どもらが少なく人口減少 など

▲地域で住む場所

- ・若い人が住みやすい住宅が地域に不足
- ・団地の空室が目立つ
- ・家賃が高い
- ・所得が増えると住民が地域に住み続けられない など

▲地域で働く場所

- ・働く場所がない、働かない若者の存在
- ・地域産業・店舗の後継者不足 など

▲まちの文化・伝統

- ・盆踊りの時の出店が減った
- ・祭りの後継者不足
- ・地場産業（人造真珠）が衰退した など

▲地区内公共交通

- ・地区内を巡る移動手段（バス等）が不足している
- ・駐車場が少ない
- ・駅が不便、駅のトイレが汚い など

▲まちの環境

- ・夜暗い道がある、街灯が少ない
- ・駅前地下道が暗い
- ・道が狭い
- ・（丸笠の方へ行く）坂道が大変
- ・管理不全の古民家が多い
- ・空き地が多い
- ・まちにみどりが少ない
- ・住民のマナー（ゴミ捨て等）が悪い など

課題解決のアイデアに関する意見

①今ある施設の建替えや使い方に関するアイデア

- ☆公共施設をいつでも誰でも使えるようにする
- ☆早めの建替（イメージを変える）
- ☆階段をまたぎ広い空間を貸し出す
- ☆みんなが集まれる場所にする
- ☆運営は民間が柔軟に行う
- ☆団地の建替えと共に周辺整備（公園・道路等）が必要 など

②みんなで集える居場所をつくるアイデア

- ☆団地の空きスペースを出店やアールスペースにする
- ☆高齢者の集い場
- ☆誰もが集まれる大きな集会所
- ☆公共施設をみんなの場所に建替える
- ☆まちなかに小さなスペース（まちなか図書館、サロン等） など

③子どもをこのまちで育てるためのアイデア

- ☆子ども会を作る
- ☆子どものあそびを大人が見守る
- ☆教育意識を高める
- ☆小中学校で地域交流イベント
- ☆給食をアピールポイントにする
- ☆高齢者も子育てに協力する
- ☆管理のよい公園（管理人制度等）
- ☆子育て支援施設を増やす
- ☆子どものやりたいことに合わせた公園・広場づくり など

④多様な人が暮らせる新たな住まいをつくるアイデア

- ☆若年世代が住める場所（駅近マンション、戸建て住宅、民間アパート等）
- ☆市営住宅の空き住戸の活用
- ☆高齢者の住みよいまち
- ☆障がい者グループホームを作る など

⑤地域で働ける場・活躍できる場をつくるアイデア

- ☆団地の空き室を安価でNPO等団体に貸出す
- ☆ボランティア講座を開く
- ☆小さな仕事をつくる（地域でポニーを育てる等）
- ☆イベントで若者を呼び込む
- ☆地域で働ける場所づくり
- ☆小栗街道を活かした観光まちづくり など

⑥新たなにぎわいをつくるアイデア

- ☆イベントの開催（月1回行う、食関連、産業活かしたイベント等）
- ☆桃山学院大学の学生に地域のまちづくりへ参画してもらう
- ☆SNS等による地域情報の発信
- ☆駅前を広くオシャレに
- ☆商業施設・スーパー・飲食店を集約する
- ☆駐車場をつくる など

⑦地域資源を活かす・つなぐアイデア

- ☆地域の昔の事を学べる講座・場所を作る
- ☆アクセサリ産業の強さを活かす
- ☆地域の歴史を現代でも伝わりやすい新しい形で伝える（アートなど）
- ☆市営住宅を集約して、目抜き通りをつくる
- ☆地域外住民に祭りへ来てもらう仕組み

⑧まちの移動を便利にするアイデア

- ☆駅西口に改札をつくる
- ☆線路の高架化
- ☆コミュニティバスの本数・ルートを増やす
- ☆コミュニティタクシー など

⑨事故や災害時の危険などをへらすアイデア

- ☆空き家解体後の空き地に防災倉庫をつくる
- ☆安全な通学路にする（道路拡幅・標識）
- ☆まちぐるみの消防
- ☆防犯カメラの設置
- ☆明るい街灯の設置
- ☆駅前の地下道に子どもが絵を描く、映像を流して明るい雰囲気にする など